

事務事業評価表(既存事業)

コード 4-2-2	事務事業名 身近な生産流通推進事業	所管部課 市民生活部産業振興課
--------------	----------------------	--------------------

事務事業の概要	事務事業の目的 身近で安全な農産物を求める市民と収益力向上を目指す農業者の要望にこたえるため、堆肥づくりの検討、西東京市農産物のブランド化、共同直売等、農業経営形態や規模に応じた流通販売体制の検討等を行う。	総合計画上の位置づけ (政策)活力と魅力あるまちづくり (施策)産業の振興(活1-1) (主要施策)農業振興の推進
	実施内容、実施方法 西東京市農産物のブランド化を図る一環として、キャッチフレーズ「市民と農家の宝もの」「けやきの里のめぐみです」とキャラクター(愛称「めぐみちゃん」)を一般公募し、決定した。これらは西東京市農業振興計画に基づき、「農家と市民が育てる豊かな農業 西東京」をテーマに、市内で生産された身近な西東京市産の農産物(個別品種ではなく、農産物全体)をイメージさせるもの。	根拠法令等 無し
	事業開始時期 平成 16 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他()

評価指標の設定	活動指標名 生産流通の推進(P R回数)	活動指標の考え方(定義) 西東京市農産物ブランドの使用(キャラクターやキャッチフレーズの活用頻度(回数))
	成果指標名 認知度	成果指標の考え方(定義) アンケートによりキャラクター及びキャッチフレーズが認知されていた割合

		単位	14年度	15年度	16年度	17年度
事務事業データ	事業費(A)		0	0	1,052	403
	国庫支出金	千円				
	都支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源					1,052
	所要人員(B)	人			0.09	0.04
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	0	0	750	333
	総コスト(D)=(A)+(C)	千円	0	0	1,802	736
	単位当たりコスト (E)=(D)/(生産流通の推進(P R回数))	千円	0	0	1,802	
歳入	千円					
活動指標	目標値	回			1	1
	実績値	回			1	
活動指標	目標値					
	実績値					
成果指標	目標値	%			-	-
	実績値	%			-	
成果指標	目標値					
	実績値					

事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	
	国・都・他市・民間等における類似事業	26市において、ごく一部(小平市等)が実施している。区内では江戸川区が実施。
	運営上の制約条件・外部要因等	J A、生産者、市民等の協力が必要 商標登録について、10年毎の更新が必要

コード 4-2-2	事務事業名 身近な生産流通推進事業	所管部課 市民生活部産業振興課
--------------	----------------------	--------------------

事業所管部評価	項目	評価結果	判断理由、説明等
	実績	<input type="checkbox"/> 極めて良好 <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> 極めて不十分	市報にて周知を図った(キャッチフレーズ1回・キャラクター1回)。市ホームページにも掲載。17年度に商標登録実施。
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 増大 <input type="checkbox"/> 変化なし <input type="checkbox"/> 減少、一部なし <input type="checkbox"/> かなり減少	農業振興計画に基づき事業展開していく。
	効率性	<input type="checkbox"/> 大きく改善 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	適正に行われた(キャッチフレーズ・キャラクターの作成に必要最小限の予算を使用するとともに、商標登録を行った)。
	公平性	<input type="checkbox"/> より充実 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	キャッチフレーズ・キャラクターの作成に際しては、市民より公募するなど、公平性を保つよう努めている。今後の事業展開については検討中。
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止	「地産地消」を促進するため、生産者が生産意欲を持ち、消費者が安心して農産物を手にするため、生産者と消費者の心ともの交わる機会を増やしていく。

17年度における改善点	キャラクター・キャッチフレーズの今後の活用方法及び本事業の他の案件については、農業振興計画推進委員会等で検討する。
-------------	---

行革本部評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止	現在西東京市産農産物のブランド化のための取組を実施しており、今後も総合計画に掲げられた取組を継続して実施する。
--------	---	---

評価の視点

- 実績：十分な成果をあげているか。必要以上のサービスにより、経費が過大となっていないか。など
- 必要性：国・都・民間での実施状況に鑑み、市が実施すべき事業といえるか。社会経済状況の変化を踏まえて実施しているか。廃止した場合に大きなデメリットは生じるか。など
- 効率性：限られた財源を有効に活用しているか。現在の実施方法が最も効率的な方法といえるか。など
- 公平性：サービス対象に問題はないか。利用者の利便性に配慮しているか。受益者負担の水準は妥当か。など
- 総合評価：各項目の評価及び類似団体等とのサービス水準の比較を踏まえた、今後の事業のあり方・方向性。
 - 拡充：ニーズの増大に対応して、事業を更に強化する必要があるもの。
 - 継続実施：現状水準で事業を継続していくもの。給付対象者の自然増減に伴いコストが増減する場合を含む。
 - 改善・見直し：現在の仕組みを前提としつつ、実施方法の見直しなどにより改善を図るべきもの。
 - 抜本的見直し：事業の委託化や一部廃止など、事業の仕組みを含めた根本的な見直しが必要なもの。
 - 廃止・休止：事業を休止又は廃止するもの。単年度事業など、終了が確定しているものを含む。